

	さいじょうし 西条市	〒793-8601 西条市明屋敷164番地		電話 番号	(0897) 56-5151
		地域 指定	山振 辺地(1) 特農 農振 国定公園 国立公園	FAX	(0897) 52-1200 (総務課)

<http://www.city.saijo.ehime.jp/>

〈沿革〉

平16.11. 1 市制施行
(西条市・東予市・丹原町・小松町 合併)

〈市町のあらまし〉

西条市は、愛媛県の東部、道前平野に広がる地域であり、瀬戸内海(燧灘)に面し、北西は今治市、西は東温市、南は久万高原町・高知県の町、東は新居浜市と接している。

西日本最高峰の石鎚山(標高1,982m)を中心とする石鎚連峰を背景に、南部一帯及び西部は急峻な山岳地帯となっている。それ以外の地域は、比較的ゆるやかな平坦部となっており、市街地が集積するとともに、県下有数の農業地域となっている。

また、山岳部を源流とする中山川、加茂川等の主要な河川が圏域内を流れており、豊かな水資源を供給している。

〈由来〉

平成16年11月1日に西条市、東予市、丹原町、小松町が合併し、新しい西条市が誕生した。

〈庁舎の建設年度〉

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
昭53年度		
平25年度	増築	新 館

〈行政組織〉

(平成30.4.1現在)

議 会 (平成30.4.1現在)

職員数 (平成30.4.1現在)

区 分	名 前	任 期	議長	児玉 千春	副議長	高橋 章哲	普通会計	895人
市 長	たまい としひさ 玉井 敏久	平成32.11.27	議員	(条例定数) 30人			企業会計	45人
副市長	武田 仁志	平成33.1.10		(現 員) 30人			その他会計	39人
	出口 岳人	平成33.6.30	任期	平成33.2.23			計	979人

〈人口・世帯数〉

()は増減率

区 分	平2国調	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	平27国調	30.1.1住基
人 口	(△0.6%) 115,251	(△0.5%) 114,706	(△0.1%) 114,548	(△1.0%) 113,371	(△1.1%) 112,091	(△3.5%) 108,174	110,767
男	54,914	54,752	54,662	54,144	53,757	51,807	53,496
女	60,337	59,954	59,886	59,227	58,334	56,367	57,271
世帯数	36,681	38,929	41,298	43,102	44,630	44,595	50,553

年齢構成（平27国調）

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人 口	13,857 人	60,473 人	32,793 人
構成比	12.8 %	55.9 %	30.3 %

選挙人名簿
登録者数（平30.12.1現在）

男	43,635 人
女	48,261 人
計	91,896 人

〈土地利用〉

（平27.2.1現在）（ha. %）

総 面 積 平28.10.1(k㎡)	林野面積	林 野 率	経営耕地面積			宅 地 化 率 平29.1.1	
			田	畑	樹園地		
509.98	35,478	69.6	4,313	3,763	209	341	11.7

〈産 業〉 産業構造

（百万円・人）

区 分	総生産額(平26年度)		就業人口(平27国調)	
第1次	7,617	1.8 %	3,811	7.7 %
第2次	174,611	40.9 %	16,186	32.5 %
第3次	245,001	57.3 %	29,752	59.8 %
計	427,229	100.0 %	49,749	100.0 %

（注）「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業（平28年）

（百万円）

品 名	製造品出荷額等
非鉄金属	356,107
鉄鋼	90,544

所得（平27年度）

1人当たり 市町民所得	2,908 千円
----------------	----------

平成29年度の主な建設事業

（百万円） 今後の主な建設事業

（百万円）

事 業 名	事 業 費	事 業 名	事 業 費
公共下水道事業	1,557	公共下水道事業	8,426
西ひうち埋立整備事業	1,254	ひうちクリーンセンター整備事業	3,922
中学校屋内運動場等整備事業	891	（仮称）新泉町団地整備事業	2,851
合板・製材生産性強化対策事業	800	小中学校・幼稚園空調設備整備PFI事業	1,978
東予港複合一貫輸送ターミナル整備事業	646	楠浜北条線道路改良事業	1,840
喜多川朔日市線改良事業	319	喜多川朔日市線改良事業	1,769
古川玉津橋線道路改良事業	258	中学校屋内運動場等整備事業	1,346
楠浜北条線道路改良事業	217	北条新田高松線道路改良事業	901
都市公園整備事業	168	下田明理川線道路改良事業	896
永納山城跡用地公有化事業	167	都市公園整備事業	883

〈観光・レクリエーション〉

名勝旧跡 観光施設	石鎚連峰 石鎚スキー場 武丈公園 王至森寺のキンモクセイ(国指定天然記念物) 保国寺庭園(国指定名勝) 西条市立郷土博物館 愛媛民芸館 市民の森 観音堂のふじ(県指定天然記念物) アクアトピア うちぬき 天満神社の楠(県指定天然記念物) アサヒビール四国工場・ビール園 コカ・コーラボトラーズジャパン小松工場 花王サニタリープロダクツ愛媛 西条市考古歴史館 観念寺 長福寺梵鐘 世田山遊歩道 休暇村瀬戸内東予 本谷温泉 桜(ひょうたん池、吉田河原、実報寺) 藤(藤森神社) 道前溪谷 鞍瀬谷 堂々森 生木地藏 桜三里 西山興隆寺 久妙寺 香園寺 横峰寺 伊予遍路道横峰寺道(国指定史跡)宝寿寺 吉祥寺 前神寺 千本ばたん(法安寺) 法安寺跡(国指定史跡) 近藤篤山旧邸 舟山古墳群 石鎚山ハイウェイオアシス館 椿交流館 永納山城跡(国指定史跡) 鉄道歴史パークinSAIJO 「星々森(横峰寺石鎚山遥拝所)」(国指定名勝)
祭 催し物	武丈観桜行事(4月1日～15日) 石鎚ふれあいの里ふれあい山菜ウィーク(4月中旬) 産業文化フェスティバル(4月下旬) 石鎚山お山開き(7月1日～10日) 西条市おかげん祭市民花火大会(旧暦6月17日) 市民納涼花火大会(8月17日) いもたき(8月中旬～10月上旬) 夏彩祭(8月下旬) 東予秋祭り統一運行(10月:体育の日の前々日) 西条まつり(10月:体育の日の前々日・前日、14日～17日) 丹原七夕夏まつり(8月5日～7日) 田滝地区おれん踊り(8月15日) 磐根神社毛槍投奴(10月第3日曜日) 綾延神社道中奴(10月第3土曜日・第3日曜日) 西山興隆寺もみじ祭り(11月中旬～下旬) 小松町ふるさと祭り(7月下旬) 丹原統一かきくらべ(10月15日) 小松だんじり統一寄せ(10月16日) 法螺奉納大会(11月3日) スノーカーニバルin石鎚(12月下旬) いしづち山麓SWEETライド(11月上旬) 伊予西条鉄道フェスタ(11月下旬)
公 営 宿泊施設	石鎚ふれあいの里 休暇村瀬戸内東予 本谷温泉

〈名物・特産品〉

米 はだか麦 絹かわなす 七草 アスパラガス 里芋 ほうれん草 きゅうり 柿 梅 キウイフルーツ たまねぎ アムスメロン いちご パラ デルフィニウム 海苔 青のり ワタリガニ 石鎚黒茶 地酒 手すき和紙 いもたき
--

〈主な公共施設〉

総合文化会館 丹原文化会館 西条郷土博物館 東予郷土館 考古歴史館 佐伯記念館・郷土資料館 丹原ふるさと歴史館 こどもの国 西条図書館 東予図書館 小松温芳図書館 丹原図書館 隣保館(4) 公民館(29) 中学校(10) 小学校(26) 公立幼稚園(5) 公立保育所(10) 児童館(4) 総合福祉センター 東予総合福祉センター 丹原福祉センター 小松地域福祉センター 地域交流センター(4) 創作の家 丹原高齢者生活福祉センター 小松生きがいデイサービスセンター 周桑病院 保健センター(4) 道前クリーンセンター ひうちクリーンセンター やすらぎ苑 体育館(6) ビバスポルティアSAIJO 格技場(3) プール(3) 多目的広場(11) 野球場(2) テニスコート(6) 石鎚ふれあいの里 本谷温泉館 石鎚山ハイウェイオアシス館 椿交流館 産業情報支援センター 食の創造館 小松まちづくり開発センター 農村環境改善センター(3) 丹原農村婦人の家 観光交流センター 四国鉄道文化館(2) 十河信二記念館 スポーツコミュニティセンター ウイングサポートセンター(2) 休日夜間急患センター 五百亀記念館 西条市地域創生センター 石鎚クライミングパークSAIJO 認定こども園

〈主要課題〉

◆健やかに生き生きと暮らせる福祉のまちづくり - 健康づくりの推進 ICTを活用し、気軽に楽しみながら健康づくりに取り組めるインセンティブとして「健康ポイント」を付与するなど、市民がワクワクするような健康プラットフォームを構築し、市民総参加の「健康都市」の実現を目指す。 ◆豊かな自然と共生するまちづくり - 水資源の保全 西条市地下水保全管理計画を広く周知し、水に対するさらなる保全意識の高揚に努めるとともに、市民、事業者、行政が一体となった積極的な保全管理施策を推進する。 ◆快適な都市基盤のまちづくり - 交通体系の整備 丹原地区でのデマンド交通の実証運行など新たな交通体系の実施も視野に、地域の実情に見合った利便性の高い、持続可能な公共交通体系の構築を進める。 ◆災害に強く安全で安心して暮らせるまちづくり - 防災・減災対策の強化 河北地区に（仮称）西消防署河北出張所を整備し、救急業務の地域格差を改善するとともに、市全域の消防救急体制の充実を図る。 ◆豊かな心を育む教育文化のまちづくり - 学校教育の充実 民間企業のノウハウを積極的に活かしていくとともに、モデル校を中心にタブレット機器や無線WIFIの導入を図るなど、子供たちが生き生きと学習できる環境づくりに取り組む。 ◆活力あふれる産業振興のまちづくり - 企業活動の活性化（ものづくり産業の振興） 起業型地域おこし協力隊制度を活用し、本市に移住して起業を目指す人材の誘致・育成に取り組んでおり、都市部等から経験やアイデアを有する起業家を誘致し、本市の地域資源を活かした「未来の産業」になりえる事業を創出し、起業の実現に繋げる。
--

快適な都市基盤のまちづくり

◆交通体系の整備

市民生活に寄り添った公共交通体系の実現を図るため、山間部や市街地等での実情に見合ったバス路線の見直しをはじめとする公共交通網の再構築を図るとともに、山間部において、デマンド型乗合タクシー（よりそいタクシー）を実証的に運行し、また、交通不便地域におけるタクシー助成を実施。

災害に強く安全で安心して暮らせるまちづくり

◆防災・減災対策の強化

貨物需要の増大及び船舶の大型化に対応するとともに、大規模地震発生時の緊急物資輸送拠点とするため、直轄事業として、東予港中央地区に複合一貫輸送ターミナルの整備を行う。

豊かな心を育む教育文化のまちづくり

◆学校教育の充実

市内全小中学校に電子黒板の整備やICT支援員の設置等を行い、学習課題に対する生徒の興味や関心を高め、自ら学習しようとする意識を醸成し、確かな学力の向上を図る。

活力あふれる産業振興のまちづくり

◆企業活動の活性化

市内企業による国内外での新たな市場開拓の実現に向け、技術展等への出展や地域中小企業とのマッチングを行うほか、ベトナム国で開催される商談会への出展支援等を行う。

〈市町が出資している地方公社の設立状況〉

(平成30.4.1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記 年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主 な 事 業 内 容
(特)	西条市土地開発公社	昭48. 2. 1	5,000 (100)	公共用地等の取得、管理、処分等
(株)	西条産業情報支援センター	平11. 9.17	15,000 (66.7)	新規創業支援・既存企業新分野進出支援等
(公財)	西条市体育協会	平 3. 3.18	80,000 (31.2)	スポーツの普及促進
(公財)	佐伯記念育英会	昭56. 1.16	250,000 (100)	奨学事業

〈総合計画〉

基 本 構 想			基 本 計 画
計 画 の 名 称		議決年月日	期 間
第2期西条市総合計画		平26.12.19	平27～平36年
			平27～平31年

〈行政機構〉

(平成30.4.1現在)

市 長	副市長	経営戦略部	政策秘書課・シティブロモーション推進課・危機管理課
		総務部	総務課・職員課・行政管理課
		企画情報部	地域振興課・地域創生室・ICT推進課・市民協働推進課
		財務部	契約課・工事検査課・財政課・市民税課・資産税課・納税課 債権管理対策室
		保健福祉部	社会福祉課・子育て支援課・高齢介護課・健康医療推進課 スポーツ健康課
		市民環境部	環境衛生課・市民生活課・国保医療課
		上下水道部	下水道業務課・下水道工務課・水道業務課・水道工務課
		産業経済部	産業振興課・産品価値創造課・観光振興課
		農林水産部	農業水産課・林業振興課・農林土木課・農林土木課西部分室 国土調査課
		建設部	建設道路課・港湾河川課・都市計画整備課・建築審査課・用地課 施設管理課
		東予総合支所	総務課・市民福祉課・農林水産課・建設管理課
		丹原総合支所	総務課・市民福祉課・農林水産課・建設管理課
		小松総合支所	総務課・市民福祉課・農林水産課・建設管理課
		会計管理者	出納室・出納東予分室・出納丹原分室・出納小松分室
		消 防	総務課・警防課・予防課・通信指令課・東消防署・西消防署
教育委員会	教育長	管 理 部	教育総務課・社会教育課・人権教育課・教委西部分室
		指 導 部	学校教育課
議 会	議 会 事 務 局	議事課	
農 業 委 員 会		農委事務局・農委東予分室・農委丹原分室・農委小松分室	
選挙管理委員会		選管事務局・選管東予分室・選管丹原分室・選管小松分室	
監 査 委 員		監査委員事務局	
公平委員会			
固定資産評価審査委員会			